

目次

- * インストラクショナルデザインって？
- * 「分かりやすい」って何？
- * 整理のしかた
- * 伝える方法
- * まとめ

インストラクショナルデザインの技法

2012研修分科会 第6回 IAAL 高野真理子

1

インストラクショナルデザインとは

教育法・教授法？

これが一番大切

まずは相手を知ることからはじめる

主体は受け手

到達目標を定める

これが次に大切

知識を得ることなのか、何かができることなのか、態度を身につけることなのか...

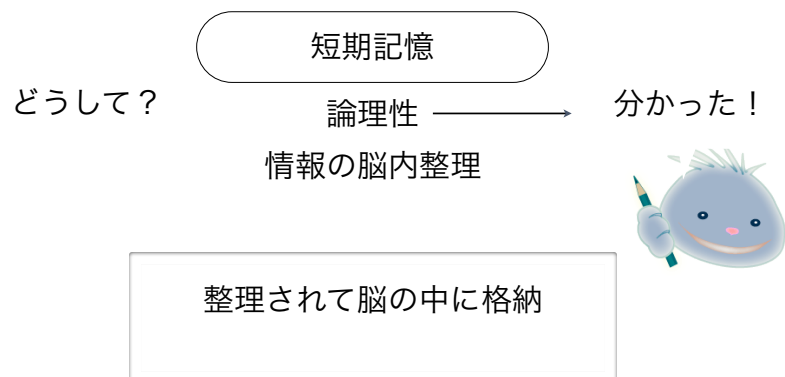
目標を達成するための最善の方法を考える

到達目標の種類によって方法は様々

方法はひとつとは限らない=ブレンディッドラーニング

2

「分かりやすい」って何？



3

整理のしかた

- * ねらい、テーマを明確に 見出しを付ける (要約力)
 - * 「なぜ」を解説する
 - * 図解で考える
 - * 導入とまとめだけは用意しておく
 - 聞き手の目を、テーマに慣れさせる
 - はじめに要点を伝える→「理解の枠組み」
 - 以降の内容に注目を与える
 - (例) 問いかけから始める→キーポイントの予告
 - 話し手の気持ちが落ち着く
- 「終りよければ、すべてよし」
- 最後に要点を確認する
 - ダラダラと終らせない
 - 定刻2分前に終ると、何だか嬉しい

4

何について話すか先に知らせる

脳内に情報を入れる器が
用意される

見出しをつけて話す

脳内の格納される場所が
決まる

具体的に話す

イメージが経験や知識と
結びつく

比喻を使う

印象が残る

事実と意見を分けて話す

集中が分散されない

まとめで最後に整理する

情報が整理される

5

伝える方法

理解度を意識しながら伝える

- * 環境：どこに立つか、机の配置、画面の使い方
- * 話し方や構成：言葉の間(ま)、問いかけ・対話、強弱、比喻
(Non-Verbal Communication 視線や動き)
- * 経験や知識が異なる→用語を意識する
- * 聞き手の立場で感じながら→「ない」ことを示すことも
- * ストレス と インパクト

6

まとめ

考えて、自分の言葉を投げかける

プレゼンテーションは
プレゼント

参考文献

- 藤沢晃治 『「分かりやすい教え方」の技術』 講談社. 2008
- 高野真理子. 大学図書館業務のインストラクショナル・デザイン
『大学図書館研究』 91, p. 15-20. 2011.3

7

まとめ

2012研修分科会の目標を思い出してください

- ▶ 現場で活躍できる人材
- ▶ 変化・成長し続けられる人

① 目的意識を持って
② 主体的かつ論理的に考え
③ 自分の言葉で語り
④ 仲間と交流して
⑤ 根源を問い続け
⑥ 実践できる人

8